

!!! みんなで賃上げ。↑ ステージを変えよう!

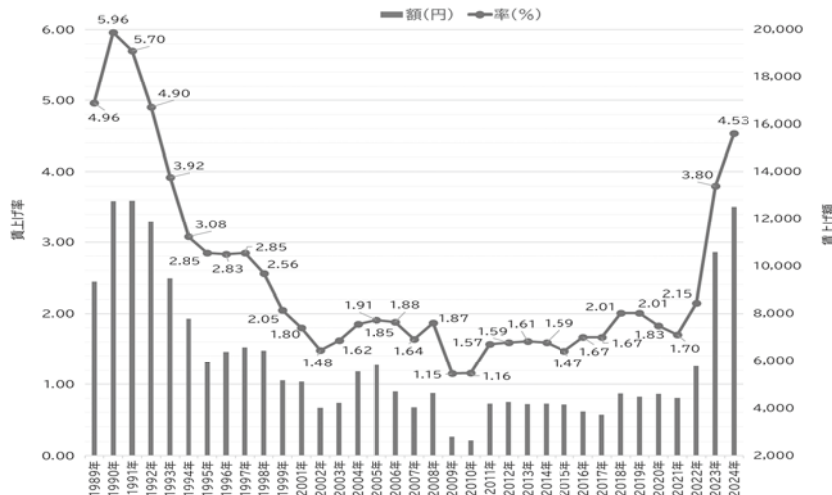
2024春季生活闘争最終集計結果を公表 2年連続の1万円超え!

連合熊本は7月10日、2024春季生活闘争における最終の賃上げ回答集計結果を公表しました。熊本県内の定昇相当を含む賃上げ額は、12,501円 4.53%（昨年比1,925円増 0.73ポイント増）と、2年連続で1万円を突破し昨年を上回り、賃上げ率は32年ぶりに4%を超える結果となりました。そのうち、組合員300人未満の回答済み61組合も賃上げ額10,894円 4.54%（昨年同時期比3,412円増 1.42ポイント増）と1万円を超えました。回答済みの86組合のうち、賃上げ分が明確にわかる64組合では全てがベースアップ（賃金改善）を獲得し12,741円 4.53%（昨年同時期比1,848円増 0.62ポイント増）を獲得しました。さらに、定昇とベアを合わせて4%以上という組合が46組合71.9%となり、その最高額は17,365円でした。業種別にみても、全ての業種でベースアップが報告されています。特に製造業（自動車・船舶など）と商業流通がけん引しました。全国の「賃上げの流れ」は、熊本においても労働者の生活安定に向け「人への投資」が重要視され、賃上げや労働環境の整備などの交渉に大きな影響を与えたといえます。労働組合が社会を動かしていく「けん引役」として、昨年に引き続き今年も一定の役割（未組織労働者の賃上げ、及びこれから始まる最低賃金の審議などに対する世論喚起）を果たすことができたと受け止めています。

熊本集計		組合員数による加重平均						
平均賃金方式		2024回答（2024年7月10日公表）			昨年対比	2023回答（2023年7月7日公表）		
		組合数	定昇相当分込み賃上げ計	定昇相当分込み賃上げ計		組合数	定昇相当分込み賃上げ計	定昇相当分込み賃上げ計
		組合員数				組合員数		
		86 組合 28,663 人	12,501 円	4.53 %	1,925 円 0.73 ポイント	76 組合 21,809 人	10,576 円	3.80 %
300人未満		61 組合 6,630 人	10,894 円	4.54 %	3,412 円 1.42 ポイント	52 組合 5,784 人	7,482 円	3.12 %
300人以上		25 組合 22,033 人	13,004 円	4.53 %	1,311 円 0.48 ポイント	24 組合 16,025 人	11,693 円	4.05 %

※ 2024回答と2023回答は、集計組合が異なるため、単純比較はできません。

連合熊本 賃上げ集計推移
(平均賃金方式・組合員一人当たり加重平均)



雇用における男女平等を労働局に要請

連合熊本ジェンダー平等・多様性推進委員会 連合熊本女性委員会



要請書を手交

連合熊本は、連合男女平等月間の取り組みとして、6月26日(水)に熊本労働局にて「雇用における男女平等に関する要請」を行い、森田ジェンダー平等・多様性推進委員長と乗富女性委員長が狭間雇用環境・均等室長に要請書を提出しました。提出にあたり森田委員長は、女性活躍における環境整備や各種ハラスメントへの対応、多様性を認め合う社会の実現などを説明し、その後狭間室長から要請に対する回答がなされました。

意見交換では「生理休暇をはじめとした休暇制度は充実してきたが、労働組合がない企業にも波及するよう、法改正を踏まえ上部機関へ働きかけてほしい」「各種ハ

ラスメントから労働者を守るために、労使一体となりマニュアルを作成する必要がある」「男女賃金格差について公表が義務化されている企業に対して、要因分析や格差是正への取り組みを促してほしい」との意見が出されました。最後に乗富委員長が「女性の声は届きにくく、いまだに不平等を感じる場面もある。今後も労働局の協力を得ながら頑張っていきたい」と締めくくりました。



活発な意見交換ができました(連合熊本と労働局の参加者)

「ジェンダーバイアスを解き放つことが大事」

2024男女平等参画を考える県南の集い

県南地協は6月23日(日)、桜十字ホールやつしろにて「2024男女平等参画を考える県南の集い」を開催し48名が参加しました。松崎実行委員長が「本日は沖縄慰霊の日。その翌々年に法の下での平等を謳った日本国憲法が施行されたが、今の日本は男女平等には程遠く、ジェンダーギャップ指数は主要7か国で最下位。男女平等社会の実現にむけて、私たちはもっと学び行動する必要がある」と挨拶しました。

続いて、DV防止教育ファシリテーターの久木田絹代さんが「労働問題とジェンダー～ジェンダーの視点で労働問題を考える～」と題してク



久木田絹代さん

イズを交えた講演を行い、「根強い『性別役割分業の意識』のため、結婚や出産を機に働き方を変えざるを得ない女性が多く、生涯にわたってあらゆる格差が生じている。学校や家庭など身近なところでの取り組みが大事」と語りました。グループ討議では、ジェンダーバイアスのない学校教育、休みが取得しやすい労働環境や制度整備、家庭で思いやりの心を子どもにみせる、などの意見がだされました。

最後に、久木田さんは「当たり前と思っていることを見つめ直し、自分を縛っているジェンダーバイアスを解き放つことが大事」と締めくくりました。



8グループで意見交換を行いました

編集後記

県南地協の集いに参加しました。雨がひどく駐車場から会場に入るのにやっとでしたが、受付で地協役員みなさんが笑顔で迎えてくださり、一瞬で気持ち晴れやかになりました。

ジェンダーバイアス。そういえば長男が小さい時、お祭りでマイメロディのお面がほしいと言い、「ええ!」と買ってあげたことをためらったことがありましたが、いま思えばこれも「男の子なのに!」という私の「無意識な思い込み」だったなと。

先日、こんなことを言われました。「あんたは働かんでもよかどたい、旦那さんが稼いでこらすとだろ」。よっぽど「もうそんな考え方は流行らんですよ」と教えてさしあげようかと思いましたが。

(Nami)

Topics RENGOKUMAMOTO

ありがとうございました



みなさんの折り鶴が少しずつ事務局に届き、千羽鶴の完成が近づいてきました。ひとつひとつにいろいろな表情があり、たくさんの方に関わっていただいたことに感謝します。

8月の連合平和行動in広島・長崎にみなさんの思いを届けます。

今後の主なスケジュール

- 7月31日 連合熊本2024年度下期会計監査
 - 〃 連合熊本第3回第4作業部会
- 8月3日 おてもやん総おどり(火の国まつり)
- 5-6日 平和行動in広島
- 8-9日 平和行動in長崎
- 21日 連合熊本第10回執行委員会
 - 〃 連合熊本第3回構成組織・地協代表者合同会議
 - 〃 連合熊本第3回地協議長・事務局長会議